

総務広報委員会基本方針

総務広報委員会 委員長 林屋 陽一郎

- 1 我々の運動が社会に変革をもたらすためには、充実した議論を通して会員の英知と情熱
2 を結集し、人々の意識を変えることのできる良質な活動を実施すること、そして、活動に
3 込められた想いを人々の心に届けることが求められます。それには、当委員会が良質な活
4 動を創り出すことのできる議論の環境を整備し、さらに、活動の内容とそこに込められた
5 想いを地域の皆様に広く伝える、積極的かつ効果的な広報を実施していくことが必要です。
- 6 まずは、必要十分な議論のために、上程3ヶ月前からの予告により議案の提出期限を厳
7 守し、議案検討の時間を確保します。そして、集中した議論と不備のない会議のために、
8 ルールに則った理事会や総会運営を徹底し、円滑・確実に会議を実施します。また、より
9 良い活動を行うために、理事会や外部の会議の意義等を周知してオブザーバーを増やし、
10 理事会の議論を活動に十分反映するとともに事業創出の糧となる学びの機会を告知します。
- 11 さらに、我々の活動への関心を高め賛同者を増やし活動を運動に繋げるために、既存の広
12 報手段は掲載内容を検証・改良しつつ運営し同時に新たな手法を実践することで、想いを
13 効果的に伝える広報を実現します。そして、先輩諸兄等からのご指導とご協力を賜るため
14 に、「いずみJC瓦版」を毎月発行し、我々の活動をお伝えします。また、会員やOB間の
15 協力と連携やルールに従った活動のために、会員名簿を作成し、会員・OBの連絡先や我々
16 の基本的な理念・定款諸規程等の確認を容易にします。さらに、会員の活動意欲向上のため
17 に、LOM内褒賞や卒業例会を実施し、活動への尽力を称える瞬間を共有します。
- 18 充実した会議を通して、まちに対する熱い想いが活動として結実します。そして、活動
19 に全力で取り組む格好いいJAYCEEの姿が効果的な広報を通して地域に暮らす人々の
20 心に届き、人々の意識を変革してこの地域に魅力と希望に満ちた明るい未来を実現します。

スローガン

「一つひとつを確実に 伝え方の探求」